

第3次臼杵市総合計画

2025-2034

次世代へ誇れるまち臼杵

～^{むす}掬^ぶ、つなぐ、そして創造する～



Introduction

はじめに

2005(平成17)年に旧臼杵市と旧野津町が一つとなり、新たな臼杵市が誕生してから、節目となる20年を迎えました。この間、私たちはリーマンショックや東日本大震災、気候変動による豪雨災害、さらには新型コロナウイルスの世界的流行といった、幾多の困難に直面してきました。一方で、デジタル技術の急速な進化やグローバル化の進展など、社会の構造そのものが大きく変化しています。加えて、人口減少と少子高齢化という未曾有の課題が、私たちのまちにも確実に迫っています。



こうした時代の大きな転換期にあって、臼杵市がこれからも市民一人ひとりの幸せを育む場所であり続けるためには、これまで大切にしてきた歴史や文化の魅力を再確認しながら、柔軟に変化を受け入れる“しなやかな強さ”が必要です。まさに「不易流行」——変わらぬ価値を守りつつ、新しい風を恐れず取り入れる姿勢こそ、今の臼杵市に求められているのです。

このたび策定した「第3次臼杵市総合計画」は、こうした想いのもと、本市の未来を見据えた指針として位置づけています。計画づくりにあたっては、市民ワークショップや中高生アンケート、各種団体との意見交換を通じ、世代や立場を超えて多くの声を丁寧に反映させました。市民の皆様と一緒に描いたこの計画は、本市が抱える現実の課題にしっかりと向き合い、これからの希望ある未来へと歩むための羅針盤です。

しかし、計画をつくっただけでは何も変わりません。これからが、本当のスタートです。この道を市民の皆様とともに歩み、一歩ずつ着実に進めていくことが、私たち行政の使命であり責任です。私は、この計画の実現を通して、「臼杵に住んでよかった」「臼杵に住み続けたい」と思っただけの臼杵市を創り上げていくために、全力を尽くします。

本市は、豊かな自然と歴史に彩られ、人と人とのつながりが息づく、かけがえのないまちです。このまちの未来をともに創るために、世代を超えた対話と連携を重ね、市民一人ひとりの想いが息づくまちづくりを進めてまいります。

そのためにも、市民の皆様、地域の事業者の方々、そして多様な団体との連携が不可欠です。今後とも、皆様の温かいご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にご尽力いただいた臼杵市総合計画審議会の皆様、市議会をはじめとする多くの関係者の皆様に、深く感謝申し上げます。

2025年7月

臼杵市長

西岡 隆

第3次臼杵市総合計画 2025-2034

次世代へ誇れるまち臼杵 むす ~揃ぶ、つなぐ、そして創造する~

Contents

目次

p1~ 序論

第1章 計画の概要	2
1. 計画策定の目的	2
2. 計画策定の基本方針	2
3. 計画の構成及び期間	3
第2章 社会情勢の変化	4
1. 想定を上回るスピードで進む人口減少	4
2. デジタル社会の進展	4
3. グローバル化の進展	4
4. 地球環境問題の深刻化と自然災害の脅威	4
第3章 臼杵市の概要	5
1. 風土と歴史	5
2. まちの歩み	7
第4章 人口及び財政の状況	10
1. 将来人口の見通し	10
2. 財政状況	11

p13~ 基本構想

第1章 まちの将来像	14
第2章 まちづくりの目標	16

臼杵市の市章・市の木・市の花

市章



デザインの趣旨

「う」をモチーフにして「す」を組み合わせ、青と緑で豊予海峡や臼杵川などの水や豊かな自然を、赤丸は太陽と温もりや活力、また歴史や文化を表しています。全体として躍動感のある元気に育つ子どもをイメージしています。



市の木「カボス」【ミカン科ミカン属】

今から約300年前に臼杵市乙見に伝わったのがはじまりとされており、市内各地で植えられ、市民に広く親しまれています。「カボス」の実の果汁は、独特な香りを有し、さまざまな料理の名脇役として利用されています。大分県を代表する特産品として全国にも名前が定着しつつあります。



市の花「サルビア」【シソ科アキギリ属】

夏から秋まで美しい鮮紅色の花が咲き、象徴的な赤い色は、情熱や生命力を感じさせ、比較的長い期間楽しめます。誰にでも育てやすく野津地域を中心に多く栽培され、市民に広く親しまれています。

p19~

基本計画

第1章 施策の体系	20
第2章 白杵市のまちづくりにおける重要な取組(重点プロジェクト)	21
第3章 基本計画	24
まちづくりの目標1 住みよいまち	27
(1) 安心して産み育てるための子育て環境の充実	28
(2) 生涯を通じた健康な生活習慣の推進	30
(3) 医療・福祉サービスの提供と連携	32
(4) 高齢者がいきいきと安心して暮らすための支援	34
(5) 障がいのある人の社会参加と相談支援体制の強化	36
(6) 地域福祉の推進	38
(7) 人がつながる地域コミュニティの充実	42
(8) 選ばれ住み続けられる「うすき暮らし」の推進	44
まちづくりの目標2 安心・安全なまち	47
(9) 魅力あるまちづくり基盤の計画的推進	48
(10) 計画的な道路整備及び適正な維持管理	50
(11) 安全な水の提供と上下水道システムの維持・強化	52
(12) 快適で安心できる住環境の確保	56
(13) 公共交通の利便性の向上	58
(14) 減災対策と地域防災力の強化	60
(15) 消防・救急体制の充実	62
まちづくりの目標3 活気あふれるまち	65
(16) 食文化創造都市白杵の確立	66
(17) 持続可能な農林水産業の確立	68
(18) 商工業の経営基盤強化	72
(19) 観光資源の魅力向上と持続可能な観光の実現	76
まちづくりの目標4 学びのあるまち	81
(20) 白杵大好き”白杵っこ”をめざした教育の充実	82
(21) 社会教育の充実	86
(22) 白杵の歴史・文化を未来に届ける「郷育」の充実	88
(23) 人権尊重社会の実現	90
まちづくりの目標5 思いやりのあるまち	93
(24) 環境保全・気候変動対策の推進	94
(25) 環境衛生と循環型社会の推進	96
(26) 防犯・交通安全・消費生活の充実	98
まちづくりの目標6 持続可能な白杵市へ	101
(27) 行財政基盤の強化	102
第4章 進行管理	105

p107~

資料編

1. 策定体制と策定経過	108
2. 白杵市総合計画審議会	111
3. 白杵市総合計画策定委員会及び作業部会	113
4. 市民ワークショップ及び各アンケート概要	117
5. 白杵市まちづくり基本条例	124
6. 持続可能な開発目標(SDGs)	128
7. 指標一覧	130
8. 個別分野計画	135

序
論基本
構想基本
計画資料
編



『未来につなげたい臼杵の魅力』
スマホ写真コンテスト受賞作品 最優秀賞 「ただいまの道」

